

# QUALIFYING NEWS FLASH



Round  
**8**

予選速報

2009 全日本選手権フォーミュラ・ニッポン 第8戦 2009年9月27日(日) スポーツランドSUGO [www.f-nippon.co.jp](http://www.f-nippon.co.jp)

発行人/編集人:  
株式会社 日本レースプロモーション  
〒102-0047 東京都千代田区九段南2-3-25

Series Partner

BRIDGESTONE

HONDA

TOYOTA

Series Supporter

NIKKI-ICHI  
人気酒造

Take Free  
ご自由におとりください



**2009年最速を証明!**  
**デュバルが今季3度目のポールポジションを奪う!!**  
ルーキー・オブ・ザ・イヤーを争う塚越は3位、大嶋は6位に

9月26日(土)、全日本選手権フォーミュラ・ニッポン第8戦の予選が秋晴れに恵まれたスポーツランドSUGO(宮城県)で行なわれ、ポールポジションはNo.31 ロック・デュバル(NAKAJIMA RACING)が獲得。Q2でコースレコードを更新したNo.32 小暮卓史(NAKAJIMA RACING)のタイム1'06.332は、SUGO全カテゴリーのコースレコード(1'06.514: ジャガー-XJR14[テオ・ファビ]/1991年)をも更新した。ルーキー・オブ・ザ・イヤー(最優秀新人賞)を争うNo.10 塚越広大(HFDP RACING)は3位、No.37 大嶋和也(PETRONAS TOM'S)は6位となった。

### 各所で繰り広げられる緊迫のタイムアタック

Q1が開始されたのは午後2時30分。コースがオープンされると、各車はまずはユーズタイヤでピットを後にする。本格的にタイムアタックに入ったのは、残り5分過ぎ。しかし、ユーズタイヤで1分07秒063というタイムを出したNo.32 小暮は、この後アタックを行わず。一方、ニュータイヤでのアタックで、この小暮のタイムを破ったのはデュバルのみ。以下、3番手にNo.8 石浦宏明(Team LeMans)、4番手に塚越、5番手



にNo.36アンドレ・ロッテラー(PETRONAS TOM'S)と続いた。Q2進出を逃したのは、No.20平手晃平(ahead IMPUL)と今回がFN参戦100戦目のNo.48立川祐路(CERUMO/INGING)だった。

Q2は15時からスタート。開始と共に石浦とNo.7国本京佑(Team LeMans)はユーズタイヤでセットアップのためにコースへ。また小暮とNo.1 松田次生(LAWSON IMPUL)はフロントだけニュータイヤを装着してスクラブ(慣らし)し、アタックに備えた。残り時間が6分で、タイムアタックが始まる。小暮は1分ほど遅れてコースへ入り、アタック1周目に素晴らしいタイム、コースレコードとなる1分06秒332を叩き出した。これにデュバル、大嶋、松田、石浦と続いた。この後方ではNo.2ブノワ・トレイユ(LAWSON IMPUL)と大嶋が全く同タイムをマークした。この場合、先にタイムを出したドライバーが上位となり、今回は大嶋が上だった。だが、計時システムの手違いから、場内のモニターがトレイユが8番手、大嶋が9番手に。Q3開始前、両選手のチームは、コントロールタワーで出走の可否を確認するが、Q3開始時間が迫ったため、競技団は両方のマシンに出

走を許可。このためQ3では9台が走行することとなった。一方、Q3進出を逃したのは、国本とNo.40リチャード・ライアン(DOCOMO DANDELION)だった。

### デュバルと小暮による強烈なアタック合戦

そして、Q3が始まったのは、午後3時20分。ここで石浦、松田、ロッテラー、伊沢の4人はフロントにニュータイヤを装着してスクラブ。その後、アタックに向かう。その他のドライバーは、残り時間が6分くらいとなったところから前後ともにニュータイヤを装着してタイムアタックへ。ここでトップタイムを刻んだのは、デュバルだった。Q2でトップだった小暮は、ヘアピンと最終コーナーでミス。Q3ではデュバルにコマ1秒及ばず、2番手に留まった。そして、チェッカー目前に3番手に浮上したのは、塚越となった。なお、Q3が終了した後に、競技団はトレイユのQ2でのポジションが9番手と判定。その結果、Q3で7番手のタイムをマークしていたトレイユは、明日のレースを9番グリッドからスタートすることになった。











3rd: 塚越 広大 HFDP RACING / #10

### 最低でも表彰台に上がりたい

予選はクルマのセットアップがほとんど決まっていたので、ほんのちよつとアジャストしただけでした。今回は予選が良かったけど、レースではいいパフォーマンスができませんでした。それが何故かということを見直して、ドライバーの部分で一生懸命やってきました。ルーキー・オブ・ザ・イヤーも獲りたいですが、表彰台は絶対獲りたいという目標で臨んでいるので、明日は最低でも表彰台に上がりたいです。



4th: 石浦 宏明 Team LeMans / #8

### 攻めのレースをして来年につなげる

予選でのアタック自体悪くなかったんですが、(Q3に向け)コンディションが良くなることを見越したセットをしておけばよかったかなと。そういう悔しさがあります。決勝はスタートが勝負でしょうね。ここは1コーナーまで(距離が)短いんですけど、過去には間をぬって抜いた人もいし、僕もできないことはない。淡々と走るよりは攻めのレースをして、結果は悪くても気にせず、来年につなげたい。内容的のいいレースがしたいですね。



5th: 松田 次生 LAWSON TEAM IMPUL / #1

### なんとしても表彰台には上がりたい

(4位とは)僅差でしたが、これまでみた黄旗が出てまともにはアタックできなかったとか、クルマをイッパツ過ぎてタイムを落としてしまったというようなことを考えたら、今年一番の予選だったと思います。与えられた環境、道具でアタックをまとめることができました。このコースは抜きにくいところもあるので、明日の決勝をどうするか、これから作戦を考えていきます。最終戦になるので、なんとしても表彰台には上がりたいので、ガンバりますよ。

# 9 series! Lots of highlights won't allow you even to blink.

ついに来た最終決戦! 今季最後の勝者は!? 最強新人は!? 難コースSUGOで何かが起こる!!



36 A. ロッテラー  
PETRONAS TEAM TOM'S  
Quality 1: 1'07.504  
Quality 2: 1'07.331  
Quality 3: 1'07.422

7

2 B. トレレイエ  
LAWSON TEAM IMPUL  
Quality 1: 1'07.693  
Quality 2: 1'07.574  
Quality 3: -

9

40 R. ライアン  
DOCOMO TEAM DANDELION RACING  
Quality 1: 1'07.993  
Quality 2: 1'08.329  
Quality 3: -

11

48 立川 祐路  
CERUMO/INGING  
Quality 1: 1'08.391  
Quality 2: -  
Quality 3: -

13

6

37 大嶋 和也  
PETRONAS TEAM TOM'S  
Quality 1: 1'07.883  
Quality 2: 1'07.574  
Quality 3: 1'07.196

8

41 伊沢 拓也  
DOCOMO TEAM DANDELION RACING  
Quality 1: 1'07.803  
Quality 2: 1'07.279  
Quality 3: 1'07.524

10

7 国本 京佑  
Team LeMans  
Quality 1: 1'07.723  
Quality 2: 1'08.123  
Quality 3: -

12

20 平手 晃平  
ahead TEAM IMPUL  
Quality 1: 1'08.207  
Quality 2: -  
Quality 3: -

予選日: 2009年9月26日(土) 天候: 晴れ  
路面: ドライ 予選通過: 1'11.482: Q1/107%

※"R"はコースレコード更新。従来レコードは1'06.918  
※Q2におけるNo.8とNo.1の車両及びNo.37とNo.2の車両の順位は、2009年全日本選手権フォーミュラ・ニッポン統一規則第24条10.により決定とする。

## Round 8 SUGO TOPIC

### ルーキー・オブ・ザ・イヤーはどっちだ!? 塚越と大嶋がこの決勝レースで決着をつける!

ルーキー・オブ・ザ・イヤーはその年の新人でなければ獲得できない、生涯ただ1度のチャンスの輝かしいタイトルである。今季、その資格があるのは、No.7 国本京佑、No.10 塚越広大、No.37 大嶋和也の3人だ。この中で、残念ながら国本はここまでポイントを獲得できず、争奪戦から脱落。塚越と大嶋が最終戦で雌雄を決することになる。

塚越は表彰台こそないもののコンスタントにポイント稼ぎ、ルーキー最多の15ポイントを獲得。第3戦もついでに、No.32 小暮卓史とトップを争う活躍をしている。一方、大嶋はシーズン序盤

こそ苦しんだが、中盤からはチームのエースNo.36 ロッテラーをしのぐタイムを出すなど徐々に本領を発揮。第4戦富士ではチャンピオン経験者のNo.40 ライアンを抑えて2位と、ルーキー唯一の表彰台を手に入れている。大嶋の獲得ポイントは10ポイントで、塚越との差は5ポイント。大嶋がこれを逆転するのは、予選7位スタートから同3位の塚越を抜き、表彰台、いや優勝くらいの勢いがないと難しい。逆にリードする塚越は、大嶋の前でゴールすればいい



わけだ。

だが塚越は「それよりも絶対表彰台!」と語り、大嶋も遮二無二に前を目指すはず。タイトルはもちろんだが、この新鋭2人の熱い走りにぜひ注目してほしい。





株式会社 ニコン  
株式会社 ニコン イメージング ジャパン

At the heart of the image

# Lap up Formula NIPPON!

## Entertainment

### ピットウォーク

大人気のピットウォーク! マシンを間近で見たり、憧れのドライバーからサインをもらったり、キャンギャルを撮影するのもいいかも。  
開催時間: 11:30~12:10 / 参加料金: 1,500円  
チケット販売: バドック内無料バイパス通路入り口にて、ゲートオープンより販売開始  
※前売ピットウォーク券が完売の場合は、当日ピットウォーク券の販売はございません。  
※保護者同伴の場合は中学生以下無料。お子様1名での入場の場合は上記料金が必要です。

### ドライバートークショー / キャンペーンガールズ・オンステージ

ウイナーズサロン向かいのイベントステージでは、決勝を前にした参戦ドライバー、監督から本音や裏話が聞けるかも? キャンペーンガールの華やかなステージもお楽しみに!

### 決勝レース前に庄子智倫さんが国歌斉唱!

仙台出身のシンガーソングライター 庄子智倫が、フォーミュラニッポン スタート前式典にて国歌斉唱します。イベントステージで15:00よりミニライブも開催。



### ピットウォーク直前より応援サンクスステージを開催!

全ドライバーが登場し、ファンに感謝のスパークリングファイトを披露

ピットウォークが始まる直前、11時25分より表彰台で全選手が登場する「スペシャルサンクスステージ」を実施します。今季の皆様の応援に感謝し、各選手よりコメント、そして最後に全員でのスパークリングファイトを行います。ぜひ、ご注目ください。

### 廃タイヤ利用のエコでおしゃれなバスケース

防水性、耐久性に、デザイン性も優れたバスケース。フォーミュラニッポン参戦チームの監督、選手、スタッフ専用アイテムのレプリカ版で、廃タイヤグッズブランド「HEVEA」(株式会社コーハン)とフォーミュラニッポンによる公式コラボレーショングッズです。今シーズン限定100個のみのレアアイテム。お見逃し無く! おおよそのサイズ横 136mm×縦 236mm。ローソンチームインバルテントなどにて販売。2,100円(税込)



### LAWSON TEAM IMPUL テント

ウイナーズサロン向かいのLAWSON TEAM IMPUL テントには、今日だけの特別企画がいっぱい! LAWSON IMPUL チームグッズご購入の先着500名様に特製ピンバッジを進呈!

LAWSON IMPUL テントでは、チームグッズ購入のお客様に特製の2009 LAWSON TEAM IMPUL 応援感謝ピンバッジをプレゼントいたします。なお、数に限りがあるため、先着500名とさせていただきます(26日から配布開始)。  
※詳細は、IMPUL テントスタッフまでお問い合わせ下さい。

### IMPUL マシン搭乗体験

小学生以下のお子様、女性限定でIMPUL マシンのコックピットに搭乗していただけます。  
※詳細は、IMPUL テントスタッフまでお問い合わせ下さい。

### IMPUL クジ

IMPUL 応援グッズを1,000円お買い上げごとに1回、クジにチャレンジ! ローソンだけでなく、aheadバージョンもご用意していますので、是非足を運んでみてください。

## Information media

Find your Style

### J SPORTS

J SPORTSでは今年もFormula NIPPONを全戦放映をします。サーキットに会場できないファンに、レースの臨場感をお届けします。  
決勝 9/27(日) 19:00~22:00 第8戦 決勝 スポーツランドSUGO J sports 1  
決勝再放送 10/5(月) 19:30~22:00 第8戦 決勝 スポーツランドSUGO J sports 1  
10/31(土) 18:30~21:00 第8戦 決勝 スポーツランドSUGO J sports ESPN  
○番組ホームページ: [http://www.jsports.co.jp/tv/motor/f\\_nihon/](http://www.jsports.co.jp/tv/motor/f_nihon/)



### 激走!GT

10/4(日)の「激走!GT」は、Formula NIPPON特集!!  
毎週日曜日 17:30~18:00 テレビ東京系6局で好評放送中!  
TX系列6局ネット: テレビ東京、テレビ大阪、テレビ愛知、テレビ北海道、テレビせとうち、TVQ九州  
○番組ホームページ: <http://www.tv-tokyo.co.jp/gt/>

### F-PROJECT

NTT docomoのフォーミュラニッポン通信実験サイト。車載映像とテレメトリデータを配信します。○番組ホームページ: <http://www.f-project.tv/>



### Motorsports Channel

ケータイでライブタイミングで走行中の全車両の順位、ラップタイム、ピットインの情報をリアルタイムでチェック! レースをより面白くする情報満載です。

### フォーミュラニッポン公式ウェブサイト

[www.f-nippon.co.jp](http://www.f-nippon.co.jp)

フォーミュラニッポンの最新情報なら、こちらにアクセス! ファンクラブ会員も公式ウェブサイトにて随時募集中です。



### DVD

### 2008 Formula NIPPON 総集編 絶賛発売中!

2008年の熱戦を振り返る。松田、小暮のオンボード映像、星野監督のインタビューも収録。¥3,990(税込)。  
全国のローソン・Loppi・J SPORTSオンラインショップ (<http://shop.jsports.co.jp/>)、その他取扱店でお買い求めください。



### 2009 フォーミュラニッポン年間スケジュール

Rd.1	4/4,5	富士スピードウェイ	Rd.5	7/11,12	鈴鹿サーキット
Rd.2	5/16,17	鈴鹿サーキット	Rd.6	8/8,9	ツインリンクもてぎ
Rd.3	5/30,31	ツインリンクもてぎ	Rd.7	8/29,30	オートポリス
Rd.4	6/27,28	富士スピードウェイ	Rd.8	9/26,27	スポーツランドSUGO



### FCJ第13戦決勝レポート

### 蒲生尚弥が2勝目! タイトル決定は14戦で!!

スタートではポールのNo.16 蒲生尚弥に予選2位のNo.17 三浦和樹が並び掛けるが、蒲生はトップを死守。その後、蒲生は後続を引き離し、第2戦以来の今季2勝目を挙げた。予選11位に甘んじたランキングトップのNo.17 三浦和樹は、決勝では本領を発揮。2周で6番手まで上がり、5番手のランキング2位のNo.4 佐々木大樹を追撃。だが、順位を上げることはできず、そのままゴールとなった。タイトルの決定は最終戦の第14戦に持ち越された。



### FCJ第13戦決勝結果 Top 10

Po	No	Driver	Machine	Time/Gap
1	16	蒲生 尚弥	FTRS FCJ	24'53.926
2	1	中山 雄一	FTRS RAJAS FCJ	-3.774
3	9	野尻 智紀	HFDP/SRS-F/ARTA	-7.246
4	12	松本 武士	NDDP プロバイル FCJ	-7.846
5	4	佐々木 大樹	NDDP オートバックスFCJ	-9.445
6	17	三浦 和樹	HFDP/SRSスカラシップ	-10.542
7	3	金井 亮忠	FTRS・チームNATSFCJ	-13.928
8	18	大谷 涼	タカギブランニング FTRS	-15.053
9	15	服部 竜也	NDDP FCJ	-18.709
10	13	川村 和希	プロジェクトKK	-20.565

周回:18周 / 天気:晴れ / コースドライ / 出走:17台

TOYOTA NISSAN HONDA



本紙への広告掲載のお問合せは:

JRP 株式会社 日本レースプロモーション  
〒102-0074 東京都千代田区九段南2-3-25  
03-3237-0131  
<http://www.f-nippon.co.jp>

編集制作: SIM co., Ltd. / JRPオフィシャルフォトグラファー: 小林稔、大西靖  
撮影機材: Nikon D3, D3X, NIKKOR Lenses

## Support races qualifying result (top10)

### 全日本フォーミュラ3選手権 第15戦 決勝結果

Po	No	Driver	Machine	Time/Gap
1	37	国本 雄資	PETRONAS TOM'S F308	22'48.044
2	1	M.Ericsson	PETRONAS TOM'S F308	-0.381
3	36	井口 卓人	PETRONAS TOM'S F308	-2.306
4	2	K.Cozzolino	TODA FIGHTEX	-8.186
5	12	安田 裕信	ThreeBond	-16.565
6	62	嵯峨 宏紀	DENSO・ルボセF308	-18.518
7	33	岩崎 祐貴	イワサキインターストリーF308	-25.731
8	23N	佐藤 公哉	NDDP EBBRO	-34.122
9	20N	A.Imperator	ACHIEVEMENT by KCMG	-36.114
10	19N	黒田 吉隆	ACHIEVEMENT by KCMG	-45.642

周回:18周 / 天気:晴れ / コースドライ / 走行:15台 / N:ニクラス

### FCJ 第14戦 予選結果

Po	No	Driver	Machine	Time
1	16	蒲生 尚弥	FTRS FCJ	1'21.675
2	1	中山 雄一	FTRS RAJAS FCJ	1'21.752
3	4	佐々木 大樹	NDDP オートバックスFCJ	1'21.808
4	9	野尻 智紀	HFDP/SRS-F/ARTA	1'22.021
5	12	松本 武士	NDDP プロバイル FCJ	1'22.029
6	18	大谷 涼	タカギブランニング FTRS	1'22.113
7	3	金井 亮忠	FTRS・チームNATSFCJ	1'22.114
8	15	服部 竜也	NDDP FCJ	1'22.143
9	8	大谷 飛雄	FTRSスカラシップFCJ	1'22.168
10	17	三浦 和樹	HFDP/SRSスカラシップ	1'22.212

天気:晴れ / コースドライ / 走行:17台

### ホンダエキサイティングカップワンメイクレース2009 ~シビック-インターシリーズ~第6戦 予選結果

Po	No	Driver	Machine	Time
1	13	トモアキ	DIXCELカーズ東海SSR	1'35.014
2	1	松井 隆幸	まっ白なないやくくんカーズ東海SSR ED SEV	1'35.018
3	58	小林 康一	カーズ東海WJコースシビック	1'35.093
4	86	水越 真一	NUTECEインダレスCIVIC	1'35.163
5	57	後藤 比東至	SEV-MART-ED-FD2	1'35.316
6	4	太田 侑弥	BRIDEIDIGULFD2	1'35.421
7	81	北野 浩正	ガレージ1制動屋ガルフ東野R	1'35.616
8	346	酒井とくしげ	コースしなのATSワコーコースWJMシビック	1'35.746
9	7	大西 隆生	オートバックス オートセブン	1'35.922
10	100	ライオン丸	ビバックカーズ東京中央STAR	1'36.133

天気:晴れ / コースドライ / 走行:10台

## Revolution

革新の閃光 - "FN09" Debut

レーシングドライバーのプライド。それは誰よりも速いこと。  
オーバーテイクの意志を示す光が煌めくとき。  
マシンは閃光となってストレートを駆け抜ける。  
2009年、さらに過激に進化したフォーミュラニッポン。  
男の戦いがそこにある。

**Formula NIPPON**

The Real Racing Sport: Formula NIPPON